

立命館大学大学院  
2025年度実施 入学試験

博士課程前期課程

文学研究科

人文学専攻・東洋史学専修

入試方式	実施月	コース	専門科目		外国語 ※英語・中国語(漢文・現代中国語) のうちから1科目を選択		
			ページ	備考	科目	ページ	備考
一般入学試験	9月	研究一貫	×		英語	×	
					中国語	×	
	2月		P.3~		英語	×	
					中国語	P.5~	
9月	高度探究	P.1~		/			
2月		×		/			
社会人入学試験	9月	研究一貫	×		/		
	2月		×		/		
	9月	高度探究	/		/		
	2月		/		/		
外国人留学生入学試験 (RJ方式)	9月	研究一貫	P.1~		/		
	2月		P.3~		/		
	9月	高度探究	×		/		
	2月		×		/		
学内進学入学試験	9月	研究一貫	/		/		
	2月		/		/		
	9月	高度探究	/		/		
	2月		/		/		
APU特別受入入学試験	9月	研究一貫	/		/		
	2月		/		/		
	9月	高度探究	/		/		
	2月		/		/		

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの  
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

立命館大学大学院  
2025年度実施 入学試験  
博士課程後期課程

# 文学研究科

## 人文学専攻・東洋史学専修

入試方式	実施月	外国語		
		科目	ページ	備考
一般入学試験	2月	英語	×	
		中国語 (漢文・現代中国語)	×	
外国人留学生入学試験	9月			
	2月			
学内進学入学試験	2月			

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの  
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2026年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2025年9月6日

博士課程前期課程 人文学専攻  
東洋史学専修

「専門科目」

全 5 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	専門科目	<input type="checkbox"/> 研究一貫 <input type="checkbox"/> 高度探究		

I. 次のテーマから 1 つを選び、清朝までの歴代中国王朝におけるその展開を述べよ。(100 点)

- ㊤遊牧民と中国王朝の関係
- ㊦統治階級の変遷
- ㊧租税制度

II. 次の中から 10 項目を選んで、知るところを記せ。(各 10 点)

- ①布銭
- ②墨子
- ③霍光
- ④睡虎地秦簡
- ⑤太平道
- ⑥九品官人法
- ⑦竜門石窟
- ⑧牛李の党争
- ⑨括戸政策
- ⑩祆教
- ⑪『資治通鑑』
- ⑫徽宗
- ⑬佃戸
- ⑭行中書省 (行省)
- ⑮元曲
- ⑯鄭和
- ⑰錦衣衛
- ⑱生員
- ⑲戊戌の変法・戊戌の政変
- ⑳呉三桂

※答案は、次ページ以降に問題番号と選択したテーマ・項目 (記号と内容) を冒頭に明示した上で記すこと。

解答の順番は適宜決めて良い。

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2026年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2026年2月8日

博士課程前期課程 人文学専攻  
東洋史学専修

「専門科目」

全 2 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	専門科目	研究一貫		

I. 次のテーマから 1 つを選び、清朝までの歴代中国王朝におけるその展開を述べよ。(100 点)

A. 儒教学説の変容 B. 宰相制度 C. 華中・華南地域の状況

II. 次の中から 10 項目を選んで、知るところを記せ。(各 10 点)

- ① 天下観念 ② 前漢文帝 ③ 察挙 ④ 占田・課田 ⑤ 茅山派（上清派） ⑥ 北魏太武帝 ⑦ 白居易 ⑧ 洛陽  
⑨ 五代後晋 ⑩ 倉法 ⑪ 殿試 ⑫ 同中書門下平章事 ⑬ 朋党 ⑭ 日元関係 ⑮ 雜劇 ⑯ 里老人 ⑰ 張居正  
⑱ 考証学 ⑲ 雍正帝 ⑳ 新疆

※答案は、この頁以降に問題番号と選択したテーマ・項目（記号と内容）を冒頭に明示した上で記すこと。解答の順番は適宜決めて良い。

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2026年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2026年2月8日

博士課程前期課程 人文学専攻  
東洋史学専修

「外国語」(中国語)

全 4 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること  
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	外国語 (中国語)	■研究一貫		

問1 次の文章は、南朝梁に仕えた沈浚の話である。この漢文を全て書き下し文に直しなさい。

(留学生は現代日本語に訳しなさい)。

浚少博學，有才幹，歷山陰、吳、建康令，並有能名。入爲中書郎，尙書左丞。侯景逼京城，遷御史中丞。是時外援並至，侯景表請求和，詔許之。既盟，景知城內疾疫，復懷姦計，遲疑不去。數日，皇太子令浚詣景所，景曰：「卽已向熱，非復行時，十萬之衆，何由可去，還欲立効朝廷，君可見爲申聞。」浚曰：「將軍此論，意在得城。城內兵糧，尙支百日。將軍儲積內盡，國家援軍外集，十萬之衆，將何所資？而反設此言，欲脅朝廷邪？」景橫刃於膝，瞋目叱之。浚正色責景曰：「明公親是人臣，舉兵向闕，聖主申恩赦過，已共結盟，口血未乾，而有翻背。沈浚六十之年，且天子之使，死生有命，豈畏逆臣之刀乎？」不顧而出。景曰：「是真司直也。」然密銜之。及破張顛，乃求浚以害之。

姚思廉著『梁書』中華書局、1973年

## 文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏名
人文学専攻 (東洋史学専修)	前期課程	外国語 (中国語)	■研究一貫		

問2 次の文章を全て現代日本語に訳しなさい。

历史上自然灾害对都城的破坏强度莫过于毁灭了西夏都城兴庆府（今宁夏银川市）的地震，它招致了西夏亡国。西夏宝义元年（1226年），元太祖成吉思汗亲征攻夏，夏献宗李德旺惊惧而死，末主李睨临危即位，率领西夏军民顽强抵抗。年底，都城兴庆府为蒙古军队围困，西夏军民据城拒守，力竭不屈。然而次年六月，一场地震突然降临，不仅震毁了兴庆府的城防工事，也毁灭了西夏军民的抵抗信心。西夏末代皇帝李睨被迫投降，西夏亡国。一个月后，成吉思汗病故。可以想见，如果不是这场地震，再坚持一个月，成吉思汗病故，西夏的统治或可再延续一段时间。或者假定地震发生在成吉思汗亡故、蒙古退兵之后，即使都城被毁，西夏或可以将都城迁回故都灵州（今宁夏灵武市），延续西夏王朝的统治。

有时候都城遭到人为的破坏，因而不再具备立都的条件，统治者也被迫迁都。比较典型的如西周末年周幽王因宠幸褒姒、废黜申后，申后之父申侯联合鄩国、犬戎进攻镐京，周幽王被杀，而镐京则因遭到犬戎的彻底破坏已经无法再作都城。周平王继位后，只得在诸侯的护送下被迫东迁洛邑，此举也标志着西周的灭亡和东周的发端。

再如汉献帝迁都长安时，洛阳被董卓焚毁，以后又迭遭兵灾，洛阳遭受了毁灭性的破坏。后来汉献帝离开长安本欲还都洛阳，但洛阳已经缺乏生存的基本条件，被迫一度以安邑（今山西夏县）为都，后来又被曹操挟持从洛阳迁都许县（今河南许昌市）。